

おかざき

# 議会だより

令和7年11月1日発行

vol.  
**229**  
2025

9月  
定例会



更に詳しい情報は  
岡崎市議会HPへ



- P02 一般質問
- P09 高校生との意見交換会
- PI0 主な議案
- PI1 委員会審査
- PI2 令和6年度決算審査
- PI3 討論
- PI4 審議結果
- PI6 12月定例会予定 他

おかざき未来“夢”プロジェクト 高校生と市議会議員の意見交換会  
～愛知県立岡崎商業高等学校 編～

# 一般質問

9月定例会では、24人の議員が市政について質問しました。なお、本紙では、太字の質問項目から掲載しています。より詳しい内容や他の項目については、市議会HPで公開している議会映像でご覧いただけます。

一般質問の掲載原稿は、発言に基づき質問議員が作成しています。

## 伊藤正義（無所属・参政党）

- ・ 学校教育の取組
- ・ 子どもの読書活動の推進

## 杉山智騎（チャレンジ岡崎）

- ・ 本市の保育園
- ・ 本市の花火大会

## 神谷茂樹（自民清風会）

- ・ 持続可能な施設管理
- ・ 地域文化広場

## 山村栄（公明党）

- ・ 子どもを連れて安心して外出できる環境づくり
- ・ AEDで大切な命を救う取組

## 原紀彦（民政クラブ）

- ・ 不燃ごみ・資源物
- ・ 上下水道事業

## 白井正樹（民政クラブ）

- ・ アジア・アジアパラ競技大会
- ・ WRCフォーラムエイト・ラリージャパン

## 柴田敏光（民政クラブ）

- ・ 子どもの読書
- ・ 高齢化社会

## 小田高之（チャレンジ岡崎）

- ・ 断熱政策を成長戦略の柱にすること
- ・ 官民連携を担う人材育成としての職員派遣制度の活用

## 鈴木英樹（民政クラブ）

- ・ 教員による不祥事の根絶に向けた学校現場の再点検と再発防止策の強化
- ・ 防災

## 野本篤（自民清風会）

- ・ 国土利用計画法に基づく土地取引と利用
- ・ 東消防署南分署

## 福田澄代（チャレンジ岡崎）

- ・ 消防団の機能別団員
- ・ 矢作デマンド

## 加藤嘉哉（民政クラブ）

- ・ 公共施設の老朽化対策
- ・ 東京事務所

## 前田麗子（自民清風会）

- ・ 療育支援体制
- ・ 中根善明（無所属・日本共産党岡崎市議団）

## トイレ

- ・ 香害
- ・ 放課後児童健全育成

## 瀬戸清太郎（民政クラブ）

- ・ 市民病院緩和ケア病棟における動物介在療法
- ・ 保育サービスの充実

## 金山直樹（自民清風会）

- ・ 地域医療体制
- ・ 地域包括ケア計画

## 野々山雄一郎（自民清風会）

- ・ スポーツによる地域活性化
- ・ 公共施設の老朽化対策

## 加藤嘉哉（民政クラブ）

- ・ 東京事務所
- ・ 施設予約システム

## 矢作デマンド

## 土谷直樹（公明党）

- ・ 最先端のデジタル技術の活用
- ・ 投票困難者への対応

## 鈴木雅子（無所属・日本共産党岡崎市議団）

- ・ 介護保険制度・高齢者福祉
- ・ 物価高騰対策

## 本多勝（無所属）

- ・ 男性の育児参加
- ・ 不妊治療と不育症対策

## 野島さつき（公明党）

- ・ 予防医療の推進に向けたワクチン接種と子宮頸がん検診制度
- ・ 磯部亮次（自民清風会）

## 岡崎城公園と桜

- ・ 岡崎城公園と桜
- ・ 加藤史朗（無所属）

## 蜂須賀一郎（自民清風会）

- ・ 中小企業の事業継承支援
- ・ 小学校の屋内運動場への空調設備設置
- ・ 農業施策

## アグリパーク構想





## 一般質問とは

・議案とは別に、事務の執行状況や将来の方針など、市政全般についての報告や説明を求め、疑問を問いたすものです。

・岡崎市議会では6、9、12月定例会で行っています。

今定例会では、一般質問を行った全ての議員が一問一答方式により質問しました。



**(1) 偉人教育の取り組み**  
**(2) 子どもの読書活動の推進**  
伊藤 正義 (無所属・参政党)

**問** (1)偉人教育は自身の生き方を考え、世のため人のために尽くす気持ちや志などを醸成する上で大切なが、本市の取り組みは。

**答** 岡崎にゆかりのある人物を教材として、社会科では郷土読本「おかざき」、道徳科では副教材「夢をつむいだ人々」、英語科では副教材「Our City OKAZAKI」を活用し、郷土に愛着や誇りを持てるような学習活動を展開している。

**問** (2)読書が好きと答えた生徒や家に本が多く置いてあるという調査結果がある。本に親しむ家庭環境をつくるための、保護者に対するアプローチは。

**答** 保護者へ家庭における読書の大切さを周知していく必要がある、ブックスタートにおける絵本のプレゼントや、親子が一緒に参加するワークショップ形式の講座などを開催している。

**本市の私立保育園 建て替え補助制度**  
杉山 智騎 (チャレンジ岡崎)

**問** 私立保育園の園舎建て替えに対する補助金の制度概要は。

**答** 基本的な負担割合は、国2分の1、市4分の1、事業者4分の1だが、国が定める補助基準額が上限となるため、補助基準額を上回る経費については、事業者が負担することになる。

**問** 園児の安全を守るため、極めて重要である園舎の建て替えの課題は。

**答** 年々厳しさを増している本市の財政状況と、物価高騰による建設費の負担の増加が考えられる。今後においても、私立保育園において子どもたちが安全で快適な環境で保育を受けられるよう、また、低年齢児の保育ニーズに対応するため、園舎の建て替えは極めて重要であるとの認識が変わることはない。公立保育園も同様に、引き続き、安心して子育てができる環境整備に取り組んでいく。

**地域文化広場**  
神谷 茂樹 (自民清風会)

**問** 本市唯一の大屋根を備えた野外ステージが完成する。使用許可の基準は。

**答** 多くの人が活用し、楽しめる場となるよう、供用開始に合わせてルールを整備していく。

**問** 大屋根施設の活用方法と周知計画は。

**答** 大屋根施設は地域文化広場の新たな魅力となるものである。企画展と連動させた作品展示や関連イベントの実施、屋外の開放的な環境で体験できる様々なアートワークショップなども考えられる。また、校外学習などのほか、一般の市民団体における活動の発表の場など様々な可能性があり、多くの人に来場してもらえるよう検討し、活用方法を周知していく。





(1)授乳室の環境整備  
(2)AEDで大切な命を救う取組  
山村 栄（公明党）

**問** (1)授乳スペースで搾乳ができることを分かりやすく表示することについて、本市の取組は、

**答** 搾乳を目的に一人で授乳室を利用することに、遠慮やためらいを感じている人が一定数いると考えられるため、周りの目を気にせずに、リラックスして搾乳できる環境を整備し、周知することが必要であると理解している。

搾乳を必要とする人が安心して利用できるよう、授乳できるスペースは搾乳できる場所であることを示すように施設の所管課に依頼するとともに、市ホームページに掲載していきたい。

**問** (2)AED使用時のプライバシーに配慮できるよう、三角巾を設置する必要があると思うが、本市の見解は。

**答** AEDの設置者に向けては、市民を問わず、三角巾を始めとするプライバシーに配慮した環境整備や運用を呼び掛けていく。



不燃ごみ・資源物  
原 紀彦（民政クラブ）

**問** 持ち去り行為に対する今後の対応は。

**答** 持ち去り行為に関する通報や、目撃された車両のナンバーから行為者を特定するなどの対策に取り組んでいる自治体の事例を調査、研究するほか、収集時間の見直しも視野に入れながら、持ち去り行為の抑制に努めていく。

**問** 今後の資源物排出機会の整備について、本市の考えは。

**答** 一定量の資源物の回収が見込める市街地では、採算性があることから、主に民間活力を生かした整備を図り、それ以外の区域は、市が排出機会の充実を図ることが合理的と思われる。令和7

年秋に、市内の資源回収業者が、本市初となる曜日や時間に関係なく資源物の排出が可能な無人の回収所を1カ所整備し、利便性、回収量、経費や手間暇などについて、現行の拠点回収所との差異を確認する実証実験を行う予定である。



(1)アジア・アジアパラ競技大会  
(2)WRCラリージャパン  
白井 正樹（民政クラブ）

**問** (1)開催に向けた意気込みは。

**答** 競技会場でアスリートが最高のパフォーマンスが出せるように準備を進めていく。市民には、アジアフレンドシップ事業やイベントに参加することで競技に触れ、また、アジア文化の体験を通じて、本大会を身近に感じてもらい、ボランティア活動を始めるような様々なおもてなしの活動により、国際交流の促進に取り組んでいく。また、パラスポーツへの関心が高まるよう、障がい者への理解促進や、障がい者の社会参画の促進を図る。

**問** (2)安全な運営の取り組みは。

**答** 昨年の恵那市におけるステージャンセルの発生を受け、コースに進入する入口には車両侵入防止柵を設置し、ステージャンセルが発生しないように取り組んでいく。



子どもの読書  
柴田 敏光（民政クラブ）

**問** ※わん！だふる読書体験は、子どもたちが犬に対して本の読み聞かせを行うことで、自信を持って本の読み聞かせができるようになり本が好きになる取り組みである。図書館で読書犬との触れ合いイベントを行うことの見解は。

**答** 今回提案された取り組みは本市にとって新しい視点であり、大変興味深いと言える。ただし、読書犬の触れ合いイベントについて、犬を苦手と感じる人などへの配慮を十分に行う必要がある。

**問** 本市でJAHHAのメンバーがボランティアで活動している。読書犬の活動を理解して、行っていくべきと考えるが、見解は。

**答** 図書館に限定するのではなく、読書犬の取り組みが実現できる場所での実施も視野に入れ、市民の取り組みへの認知度を上げていきながら、次の段階へ進めていく方法などを検討していきたいと考える。

※わん！だふる読書体験：三鷹市で行っている読書犬への読み聞かせイベント

※JAHHA：公益社団法人日本動物病院協会





**学校の不祥事対策の強化**  
小田 高之（チャレンジ岡崎）

**問**

本年6月末に名古屋市中、複数の教員がグループで児童を盗撮するという重大な事件が発生し、社会に大きな衝撃を与えた。本市において、児童の撮影やデータの管理について、どのような規定やガイドラインを整備しているのか。そして今後、更なる強化をどのように進めていくのか。

**答**

今回の事案を受けて、8月にセキュリティポリシーの改定を行った。個人所有の情報端末及び記録機器による児童生徒の撮影・記録を原則禁止とすることなどについて、より明確なルールとして位置付けた。ただし、個人所有の記録機器、いわゆるカメラやビデオカメラなどについては、修学旅行先での撮影など、学校運営上やむを得ず使用が必要な場合は、申請・許可の上、識別表示や学校が管理する外部記憶媒体の使用を条件に、限定的に使用を認めることにしている。



**市制施行110周年に向けての取組**  
鈴木 英樹（民政クラブ）

**問**

手塚治虫氏がデザインした市制70周年記念キャラクター「ピーコ」の活用について、本市の見解は。

**答**

権利を保有している手塚プロダクションとの相談によるが、当時の未来志向に倣って「ピーコ」を活用できるよう挑戦し、本市の更なる発展に向けて一歩を踏み出すきっかけにしたい。

**問**

**市長の新しい岡崎に向けた未来への展望は。**

**答**

未来を考えるとときに重要なのは、その時代の変化を柔軟に取り入れ、時代が変わっても、市民の幸せや豊かさを常に願うことだと思う。また、時代の変化とともに価値観も変化し、新たな価値観は、将来更に進化していくと思われる。110周年をきっかけに、これまで以上に、本市を「楽しい、いいね!」と思ってもらえるコンテンツ力と、ブランド力を強化していくことが重要と考える。



**これからの消防団**  
野本 篤（自民清風会）

**問**

外国人消防団員は、ホースなどの資機材の運搬・撤収などの公権力の行使に該当しない範囲の活動に従事することができると考えるが、本市の外国人消防団員の任用についての見解は。

**答**

災害活動をする上で、公権力の行使は避けられないため、他都市の入団状況や消防団員活動の多様化も考慮し、入団時に任用制度や活動範囲について、丁寧に説明した上で任用することを検討していく。

**問**

**資格を有した消防団員は、大規模災害時の救助や復旧復興に役立つ存在となると考えるが、資格を持った機能別団員の導入について、本市の見解は。**

**答**

全国にはドローンなどを取り扱える消防団員が活躍している。本市にも既に資格を保有している団員がいるので、時代や地域の特性にあった活動ができるよう、消防団連合会と研究していく。



**本市の療育支援**  
前田 麗子（自民清風会）

**問**

放課後等デイサービスを利便していた児童が、利用を終了した実績や終了した理由について、分析・評価を行うことは、今後、更に適正な療育支援体制を構築していくという視点で必要と考える。全国的に障がいサービスの利用を必要とする人が増えており、適正にサービスを利用してもらうための取り組みについて、検討が必要と考えるが、本市の見解は。

**答**

障がい福祉サービスが必要としていく人が、適正にサービスを利用できる環境を整備することは重要と考える。一部の自治体で、個別の判定会議などを経て、支給決定しているケースもあるが、障がい児通所サービスの支給決定プロセスが、自治体ごとの運用で異なることで地域差が生じていることから、国が給付決定プロセスの標準化を図るため、要領の見直しを進めている。本市においても、国の動向を注視し対応していく。



**女性用トイレの  
行列問題**  
中根 善明（無所属・日本共産党  
岡崎市議員）

**問** 東岡崎駅とJR岡崎駅の現在  
のトイレの総数と男女比は。

**答** 東岡崎駅は、男性用小便器10基、大便器5基の計15基に対し、女性用は11基で、男女比は1対0・73である。JR岡崎駅は、男性用小便器6基、大便器4基の計10基に対し、女性用は9基で、男女比は1対0・9である。

**問** 東岡崎駅の新駅ビルにおける  
トイレの配置は。

**答** 現在の計画では、1階バスターミナル前のトイレは、男性用小便器6基、大便器5基の計11基に対し、女性用は6基である。2階多目的広場のトイレは、男性用小便器5基、大便器3基の計8基に対し、女性用は7基である。

**問** 施設によって整備基準が違  
っているため、本市で独自に  
トイレの整備方針を定める考えは。

**答** 国のガイドラインを確認し、市として整備方針が必要であるならば検討していきたい。



**(1) 動物介在療法  
(2) 育休退園**  
瀬戸 清太郎（民政クラブ）

**問** (1) 市民病院緩和ケア病棟で  
のアニマルセラピーの効果と  
実施回数増加の可能性は。

**答** 精神面の緩和による不快な身体症状の軽減、生活の質の向上、家族との会話の増加や緩和ケア病棟の満足度向上などの効果がある。実施回数増加は、JAH Aとの調整や病棟職員の負担を軽減する院内のサポートなど、運営上の工夫を踏まえ、ケア充実に向け検討を重ねていきたい。

**問** (2) 現状と今後の条件緩和等  
の見通しは。

**答** 本市は、国の通知より年齢を下げ、3歳以上児は育休中の保育継続や卒園までに職場復帰する場合の新規入園を認めている。3歳未満児は保育需要が高く待機児童が発生しており、育休中は家庭保育としている。年度途中の新規就労や仕事復帰など、通年で新規保育に支障ないと見通せた段階で、見直しを検討すべきと考える。



**地域医療体制**  
金山 直樹（自民清風会）

**問** 医療圏において本市が担う  
役割は。

**答** 西三河南部東医療圏に位置する本市は、保健所を有する中核市であることから、政策立案などに主体的に携われるよう、地域の関係者と連携し取り組んでいる。

**問** 将来の人口構成、医療や介  
護ニーズの変化を踏まえ、当  
医療圏内の病院の役割や位置付け  
をどのように認識しているのか。

**答** 藤田医科大学や愛知医科大学といった高度医療体制の整備と病院の進出で、高齢者への対応を得意とする地域病院が強みや役割に集中できる環境が整いつつあると認識している。

**問** 市内の医療機関に対する本  
市独自の取り組みは。

**答** 昨年度、市内の二次救急病院に対し、医療機器の購入費補助を行った。



**スポーツによる  
地域活性化**  
野々山 雄一郎（自民清風会）

**問** STINGSが本市で開催  
する試合の観客の動向は。

**答** 観客数は20試合で6万人であり、8割が女性である。また、1割が市内に宿泊し、シャトルバスを利用する観客は東岡崎駅周辺で飲食している。

**問** STINGSが本市をホーム  
タウンとすることを継続す  
るためには、SVリーグのライセ  
ンス交付が必要だが、課題は。

**答** 現在のホームアリーナである中央総合公園体育館では、観客席数などの基準を満たしていない。企業版ふるさと納税を活用し、基準を満たすための体育館改修に向けた調査を開始する。

**問** STINGSのホームタウ  
ンとした本市のスポーツツー  
リズムの見解は。

**答** 地域経済の活性化を始め、交流人口の拡大や、新たな観光コンテンツの創出など多様な効果が期待できる。

※STINGS：正式名は、ジェイテクトSTINGS愛知。日本男子バレーボールのトップリーグであるSVリーグに所属している。



東京事務所  
加藤 嘉哉（民政クラブ）

**問** 本市が過去に東京事務所を設置していた時期や設置した経緯、廃止した理由は。

**答** 国の各省庁や関係団体との連絡調整や情報収集のため、昭和57年度から平成14年度まで設置していたが、15年1月に中核市に移行したことから廃止した。

**問** 全国中核市議会議長会の事務処理のため、現在、豊橋市の東京事務所の一角を借りているが、この場所を引き続き活用することについての本市の考えは。

**答** 場所を探す手間や費用面では有力と考えるが、業務効率などの観点から総合的に判断する。

**問** 将来を見据え、東京事務所はどのような姿が望ましいか。

**答** 総合計画に掲げる一歩先の暮らしを実施していく力強い本市であるために、省庁への要望活動などと併せて、首都圏からの民間投資誘導や居住誘導に活動の場を広げていくことが望ましい。



(1)施設予約システム  
(2)矢作デマンド  
福田 澄代（チャレンジ岡崎）

**問** (1)公共施設予約システムの更新計画とオンライン決済の導入予定は。

**答** オンライン決済可能なシステムを令和9年1月から導入予定である。具体的な内容は、あいち電子自治体推進協議会で協議していく。

**問** (2)矢作デマンドの現状は。

**答** 運行内容を変更したことに より稼働率と乗合率は上昇し、運行内容の適正化が図られている。

**問** 実証運行についてのアンケート結果と今後の在り方は。

**答** 導入を希望する交通手段は、循環バスが63%、矢作デマンド運行が26%、公共ライドシェアが11%であった。9月以降の推進会議で、8年度の本格運行への移行を見据え、運行計画を準備していく。地域の積極的な取り組みに対しては全力で応援し、地域交通の利便性向上を図っていきたい。



投票困難者への対応  
土谷 直樹（公明党）

**問** 西尾市では、自宅から投票所までの移動が困難な人を対象に投票日に無料送迎タクシーを実施している。また、別の市ではデマンド型タクシーや無料循環バスを導入している。本市でも導入することで、投票参加の裾野を広げられると考えるが、見解は。

**答** 他市の状況などの情報収集を行い、有権者のニーズやコスト面などの複合的な面から調査し、研究していく。

**問** 豊橋市などで導入されている移動式期日前投票所は、大学や中山間地域などで活用されているが、本市の見解は。

**答** 導入には、期日前システムの人選定、導入費用などの課題がある。また、設置場所や移動ルートを選定、ニーズの把握などが必要であると考える。引き続き、他市の動向を調査し、研究していく。



(1)訪問介護事業所への支援  
(2)米価高騰対策  
鈴木 雅子（無所属・日本共産党岡崎市議員）

**問** (1)昨年の報酬改定により、全国では次々と事業者が倒産している。訪問介護の報酬はどれだけ減らされたのか。

**答** 本市では、身体介護の30分以上1時間未満は、4126円から4032円へ減額となった。

**問** 減額された報酬の補てんやヘルパーの移動のための費用を支援する考えはないか。

**答** 介護職員等処遇改善加算で減額を上回る加算がある事業所では、増収になっている。介護保険は国の定める基準で運用され、市独自の補てんを行う考えはない。

**問** (2)米価高騰への生活支援として、2年前の農業応援チケットの米限定版を発行して、市民生活を救うべきではないか。

**答** 米の価格高騰対策は、現在国が取り組んでおり、動向を注視しながらできる対策は講じていく。チケット配付は事務経費が大きく掛かるため、考えていない。





(1) 男性の育児参加  
(2) 不妊治療と不育症対策  
本多 勝（無所属）

**問** (1) おかざきパパマイスター養成講座の目的やこれまでの参加者数の推移は。

**答** 父母が共に子育てを楽しむ環境づくりを目的に、心構えの学習とグループトークを全4回で行っている。令和5年度は延べ195名が参加し、36名を認定、6年度は177名が参加し、30名を認定、7年度も申し込みがある。

**問** パパマイスターはどのような活動に関わっているのか。

**答** 本講座のサポートのほか、父子手帳への寄稿やイベントへの協力、おかざきこそだて会議へのブース出展などを通じ、男性の育児参加の推進に貢献している。

**問** (2) 不妊・不育支援に対する今後の改善充実対策は。

**答** 不妊治療は保険適用で負担が軽減されたが、依然関心が高い分野である。国へ制度拡充を要望しつつ、現在を最終形とせず施策の研究を重ねていきたい。



(1) 帯状疱疹ワクチン  
(2) 子宮頸がん検診  
野島 さつき（公明党）

**問** (1) 任意接種は終了となり、定期接種の機会を逃すと、生涯で一度も助成を受けられなくなる。県内の約8割の自治体は、引き続き任意接種にも助成を続けているが、継続の考えは。

**答** 定期接種対象者へは、接種券とともに案内文を送付し、対象となるのは今年度限りであることを太字で記載し、目に留めやすいよう工夫している。国が定める定期接種を着実にしつつ、今後の動向を見守りたい。

**問** (2) 国が新たに推奨するHPV検査単独法は、陰性であれば次の検査は5年後で済み、受診者の負担軽減となり受診率向上も期待される。導入の考えは。

**答** 実施するための要件を満たすには、大幅な体制整備が必要となり、困難性の高いものである。また、システム改修など費用面からの課題も大きい。国の動向、先進自治体の状況を注視していく。



岡崎城公園と桜  
磯部 亮次（自民清風会）

**問** 岡崎城公園の管理を一元化することはできないか。

**答** 管理体制を一元化することは、それぞれの部署の価値観を共有し、業務の効率化や情報の正確性などの面でメリットがある。公園の様々なポテンシャルを発揮できるように、公園の特性に最も適した管理体制の確立に向け、具体的に研究し、検討していきたい。

**問** 今回策定されたサクラ管理計画の内容は。

**答** 桜花咲プロジェクト推進のため、既存の植栽管理計画に、桜の植栽や石垣・眺望阻害樹木の伐採に関する記述を補っている。

**問** サクラ管理計画の事業費の見込みと、予算の確保はどう考えているか。

**答** 総額1億3百万円を見込んでいる。予算の確保は、9、10年度で6千2百万円程度を要するが、クラウドファンディングを実施していきたい。



(1) 中小企業の事業承継支援  
(2) 屋内運動場の空調設備  
加藤 史朗（無所属）

**問** (1) イノベーションや新領域に挑戦する若手後継者「アトツギ」の事例を増やす取り組みが重要と考えるが、見解は。

**答** 早期の事業承継事例を増やす取り組みは重要と考えており、後継ぎ候補者に対する時宜を得た支援を心掛け、オカビズを含む関係支援機関や既にチャレンジしているアトツギの力を借りながら、継続的な取り組みにつなげていきたい。

**問** (2) 小学校の屋内運動場への整備の想定スケジュールはどうなっているか。

**答** 小学校への整備は、中学校への整備完了後、速やかに進めていく予定である。小学校の整備においては、一年間に整備可能な校数や1契約ごとの適切な校数を把握する必要があるため、民間事業者への聞き取りを進め、できるだけ早く方針を決めていきたい。





本市の農業施策

蜂須賀 一郎（自民清風会）

## 問 本市の農業をどう守るか。

**答** 岡崎市農業振興ビジョン2030で、6つの基本方針を定め、施策を展開している。また、

国は有機農業の割合を25%まで拡大する方針であり、本市も有機農業の産地づくりに取り組んでいる。

**問** 有機農業塾の卒業生に対して、有機農産物の価格保障や市のアシスト体制は。

**答** 有機農業者のストーリーを共有し、ブランディングを図っていく。具体的な取り組みとして、有機農産物を給食食材へ導入する際に、価格保障を伴う使用実証を行い、体制構築を進める。

**問** 岡崎産農産物の学校給食への活用の現状は。

**答** 主食のごはんは、ほぼ100%使用している。青果物は市内産を指定し、調達量を増やす努力をしている。また、小麦など外国産食材の国産への置き換えについて検討を続けていく。

## おかざき未来“夢”プロジェクト 高校生と市議会議員の意見交換会 ～愛知県立岡崎商業高等学校 編～

未来を担う高校生に議会や市議会議員を身近に感じてもらうため、7月18日(金)に、愛知県立岡崎商業高等学校の生徒たちと意見交換会を行いました。本市議会では、平成30年度から市内の大学生と、また、令和5年度からは高校生との意見交換会を実施しています。高校生ならではの視点から岡崎の未来を共に考える貴重な機会となりました。



### 学校紹介

生徒の代表者が、学科や部活動、特色ある取り組みについて、議場で発表を行いました。



### 意見交換

高校生4～6人と市議会議員2～3人が一つのグループとなり、「高校生の視点で考える、選挙投票率向上への具体案」「岡崎に『住みたい理由』を10秒で伝える広告を作れ!」「若者が集える場所の創出」「目指すべき公園像について」の4つのテーマについて話し合いました。

### 発表

意見交換会の結果をまとめ、生徒の皆さんが発表を行いました。

### 生徒の感想

- ・議員の方が優しく話し合いをしてくれて、議会への堅苦しいイメージがなくなり、もっと議会について興味を持った。
- ・自分の意見を発言できるのは楽しかった。政治についてあまり考えることがなかったので、考える機会をもらえてとても勉強になった。



# 主な議案

本会議で提出された議案の説明を受けました。審議結果は、14ページに掲載しています。

## 条例議案

### ■市民センター条例の一部改正／

受益者負担の適正化を図るため、市民センターの使用料の額を見直すとともに、中央市民センター及び南部市民センター分館について、老朽化及び地域内に機能が重複する施設があること等に鑑み、これらの施設を廃止する。

### ■地域文化広場条例の一部改正／

おかげさ世界子ども美術博物館及び親子造形センターの利用実態に鑑み、当該施設の夏季における開館時間を短縮等する。

### ■美術館条例の一部改正／美術館

の利用実態に鑑み、当該施設の開館時間を短縮するとともに、受益者負担の適正化を図るため、使用料の額を見直す等する。

### ■未来環境整備基金条例の制定／

廃棄物処理施設の整備、脱炭素社会の実現に資する事業その他の持続可能な社会の構築に資する事業に要する経費に充てる資金を積み立てるため、未来環境整備基金を設置する。

### ■病院事業の料金に関する条例の一部改正／

受益者負担の適正化を図るため、個室使用料及び文書料の額を見直す。

## その他議案

### ■物品の取得（スポーツロッカー他1件）／

スポーツ用の物品（スポーツロッカー）、消防業務用の物品（水槽付消防ポンプ自動車）の買入れを行う。

### ■工事請負の契約（岩津中学校中棟大規模改修工事他7件）／

岩津中学校中棟大規模改修工事、岩津中学校中棟大規模改修電気設備工事、岩津中学校中棟大規模改修給排水衛生設備工事、矢作中学校中棟大規模改修工事、矢作中学校中棟大規模改修電気設備工事、北中学校ほか2校屋内運動場・柔剣道場空調設備等整備事業、甲山中学校ほか14校

屋内運動場・柔剣道場空調設備等整備事業、額田中学校ほか1校屋内運動場・柔剣道場空調設備等整備事業の契約を行う。

## 補正予算議案

### ■一般会計補正予算（第6号）

○衛生費／げんき館施設整備工事請負費、次世代自動車購入費補助金など約1億362万円の増  
○商工費／おかげさ創業者物価高騰対策支援事業費など約1億2529万円の増  
○土木費／阿知和地区工業団地関連道路整備事業費、測量設計委託料（河川改修事業）、分流式下水道等資本費負担金、さくらの名所づくり推進事業費など約1億9663万円の増

### ■阿知和地区工業団地造成事業特別会計補正予算（第1号）／

造成事業工事請負費に対し約4億8229万円の増

### ■介護保険特別会計補正予算（第2号）／

介護給付費支払基金交付金、介護給付費支払基金交付金返還金、介護給付費県負担金返還金など約4億8838万円

の増

### ■一般会計補正予算（第7号）

○災害復旧費／道路橋りょう災害復旧費、河川災害復旧費、農林業施設災害復旧費、その他公共用施設災害復旧費に対し約6億7224万円の増

## 令和7年度9月補正予算

	補正前	補正額	補正後
一般会計	1,538億445万円	12億8,117万円	1,550億8,562万円
特別会計	738億7,094万円	10億1,052万円	748億8,146万円
企業会計	656億727万円	5,500万円	656億6,227万円
合計	2,932億8,266万円	23億4,669万円	2,956億2,935万円



# 委員会審査

常任委員会を開催し、付託議案の審査を行いました。主な内容は次のとおりです。

## 総務企画委員会

物品の取得（水槽付消防ポンプ自動車）

**問** 旧車両と比較して新たに追加された機能と優れている点は。

**答** 東消防署形整出張所の車両を更新するに当たり、消防ポンプ操作部に液晶カラーモニターを装備し、消防車に積載している水の放水可能時間の表示、放水圧力の設定などの電子制御機能、また放水障害などの警報機能を新たに追加した。更に、消防車に積載する水を1500リットルから2000リットルに変更することで、消防水利が限られた山間地域において有効であると考えている。

## 福祉病院委員会

病院事業の料金に関する条例並びに額田宮崎診療所条例及び額田北部診療所条例の一部改正

**問** 料金改定の背景及び改定による経営への影響は。

**答** 昨今の物価高騰や人件費高騰などを踏まえ、個室使用料及び文書料を改定するものである。個室使用料は、特別個室を値下げして稼働率を向上させ、収入の増加につなげたい。一般個室及び緩和個室は、光熱水費の増加が見込まれるため、現在の料金設定の維持が経営的に厳しいと判断し、また、文書料は、医師などの人件費が増加しているため、改定に至った。経営への影響については、特別個室は、稼働率を50%と見込んだ場合、約236万5千円の増収となり、一般個室及び緩和個室は、令和6年度の稼働実績ベースで見込んだ場合、約2385万9千円の増収となり、経営改善の一端を担うことができると考える。

## 文教経済委員会

物品の取得（スポーツロッカー）

**問** 更新の内容及と、この時期となった理由は。

**答** 2026年のアジア・アジア大会のアクセシビリティガイドラインに基づき、野球場のバリアフリー化や便所洋式化などを実施している。そのうちシャワー室及び更衣室の改修に当たり、設置から34年が経過し、老朽化した既存ロッカーを撤去し、新たなロッカーを設置する。現在は更衣室の中央にロッカーを集めた形で配置しているが、新たなものは壁沿いに設置し、ロッカー室でのミーティングの実施も可能となる。更新後のロッカーの耐用年数は15年である。工事と備品では指名する事業者に違いがあるため、別々に発注しており、既に発注している工事業業者の工事スケジュールが確定し、ロッカーが搬入できる時期が明確になった段階で入札を行った。

## 建設環境委員会

未来環境整備基金条例の制定

**問** 条例を制定する目的と、この時期に制定した理由は。

**答** 廃棄物処理施設の整備、脱炭素社会の実現に資する事業、その他の持続可能な社会の構築に資する事業に要する経費に充てる資金を積み立てるため、未来環境整備基金を設置する。中央クリーンセンターは、平成23年の供用開始から35年程度で更新時期を迎える予定である。可能な限り早期から計画的な積み立てを行うことで、各年度の予算への影響を抑える必要があり、基金設置のタイミングを検討していた。今回は、株式会社岡崎さくら電力から2年連続で寄附金を受納することとなり、今後も寄附が見込まれることから、寄附金を活用した事業の効果を高めるため、寄附を受けた年度の翌年度以降の事業にも寄附金を充当可能とする必要があることから、基金を設置するものである。

# 令和6年度決算審査

予算決算委員会を開催し、6年度決算議案に対する質疑を行いました。詳しい内容や他の質疑については市議会HPで公開している議会映像でご覧いただけます。

## 予算決算委員会

### 総務企画分科会

#### 総務費

**問** 次世代産業誘致検討業務の概要は。

**答** 次世代を牽引する産業の市場動向や業種を整理し、本市への誘致可能性と経済効果を調査する目的で実施した。具体的には、情報通信産業など経済を牽引する新分野について、市場動向や自治体の歳入への影響などを分析した。検討の結果は、いずれの分野も一定の進出可能性があるが、他地域との競合など、本市が明確に優位とは言えない点も判明した。今後、企業の多様なニーズに応えつつ、新たな産業を誘致するには、明確な誘致戦略を策定し、立地支援策の充実を図ることで、競合に対する本市の優位性を効果的にアピールする必要がある。

## 予算決算委員会

### 福祉病院分科会

#### 衛生費

**問** クアオルト回遊支援業務の総括と事業実施によるQUR UWA地区のまちづくりへの影響は。

**答** 毎年、募集を上回る多くの応募があり、参加者アンケートではおおむね「参加してよかった」との評価を得ている。また、クアオルト健康ウォーキングなどを知るきっかけとなったほか、本市を再度訪れたいという声も多く、イメージ向上につながったと考える。クアオルト健康ウォーキングの体験に加え、QUR UWA地区を巡り、本市の歴史を体感できるコースを設定したことで、誰もが歩いて楽しい町を目指していることが実感でき、再度訪れたいとの声につながったと考えている。

## 予算決算委員会

### 文教経済分科会

#### 農林業費

**問** おかざき農業応援プロジェクトの目的と事業効果は。

**答** 本事業は、物価高騰対策、市内産米の消費促進、能登半島地震被災地への支援を図る目的で、全市民に対して、1人当たりおこめ券2枚、880円相当を配付した。おこめ券は全国で使用できるものであるが、6年9月から7年3月までの期間に市内の221店舗で34万3千枚、1億5千万円相当が使用され、前年同期の65倍に上った。北陸産米を買って応援しようとの呼び掛けにより、JAあいち三河産直店舗における北陸産米の販売量は8トンとなり、前年比1・5倍の増加につながった。事業の効果は、市内及び被災地北陸の農家や販売店舗、消費者、それぞれに物価高騰対策や消費下支えなどの効果があったと考察している。

## 予算決算委員会

### 建設環境分科会

#### 土木費

**問** 橋りよう調査点検における効率化を図る取り組みは。

**答** 4年度から、受注業者からの提案によって試験的にドローンによる点検の導入を始め、6年度においては、10橋で実施している。大きな交通規制が発生する箇所などにおいては、点検費用の縮減が図れる場合があるが、人による近接目視に比べ、細かいひび割れや剝離状況の判断が難しいことなど、課題があるのが実情である。今後も条件によっては積極的に採用し、更に検証をしていきたいと考えている。また、経費削減と技術力向上のため、タブレット端末を用いた職員による直営点検を年間30橋ほど実施している。点検内容と撮影した写真データをひもづけして記録した点検調査を、自動的に作成できる支援ツールにより、効率化を図っている。



本会議において各委員会審査の委員長報告を受け、各党派等が賛成、反対の意見を述べ、賛同を求めました。

## 一般会計補正予算

### 自民清風会

「多くの事業で、国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用し、一般財源を温存しつつ、市民生活を支援している点は高く評価する。社会全体で人口が減少する中で、地方自治体も人材不足や社会保障の持続性低下などの難題に直面している。他自治体でも、西尾市や碧南市が財政調整基金の厳しい見通しを示し、市民負担や公共施設の在り方を見直す方針を打ち出している。今、本市は、健全財政を未来につなぐ正念場を迎えている。しかし、これは同時に、改革を断行する千載一遇の機会でもある。本市は行財政運営に関する様々な経営方針を策定しているが、課題を先送りすることなく、実行に移すことが不可欠であ

る。本定例会が、本市の健全財政を未来につなぐスタートラインだったと、将来世代から評価される責任ある議決が必要である」と意見を述べ、賛成した。

### 民政クラブ

「放課後児童健全育成事業補助業務は、民政クラブを含む4党派からの要望を契機に速やかに検討し、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用した支援策として予算化したことは、高い評価に値する。猛暑や水不足などの異常気象による農畜産物価格の変動、生産者の高齢化、担い手不足による供給不安定など、事業者の努力だけでは賄いきれない要因も存在し、本支援策で、事業者の運営の負担感といった不安要素が軽減されることは、保育の質の向上につながり、本市のこどももまんなかおざき都市宣言のとおり、こどももまんなか社会の推進に一層寄与するものと考え」と意見を述べ、賛成した。

### 公明党

「QURUWA戦略推進業務は、

籠田公園の周辺などを訪れる子育て世代の利便性向上や、地区内の回遊促進を目的に、未就学児の親子連れが利用可能な店舗や子育て向けサービスを、マップで可視化するものである。ベビーカーで訪れた人も安心して楽しめる環境整備につながり、地域全体の回遊や満足度向上にも寄与するものと評価する。また、公園維持管理業務は、中央総合公園体育館の、Bリーグ、SVリーグのホームアリーナ基準を満たす施設への改修について、手法や費用などの調査、検討を行うものである。基準を満たす改修が可能であることを期待する」と意見を述べ、賛成した。

### チャレンジ岡崎

「新エネルギーシステム設置等補助業務により、ガソリン車からEV、PHVへの買い替えに対し、最大50万円までの補助が可能となった。特に、岡崎産の再生可能エネルギーを活用する仕組みを組み合わせることで、運輸部門におけるCO<sub>2</sub>削減を加速させる意義ある取り組みであり、カーボンニュ

ートラル実現に向けて重要な施策となり、妥当であると判断する」と意見を述べ、賛成した。

### 無所属・日本共産党岡崎市議団

「結核予防対策業務は、結核患者の情報をマイナンバーにひもづけるためのシステム改修費用である。医療現場の9割でマイナ保険証のトラブルに見舞われている。最近でも全国の複数の病院窓口で、マイナ保険証を提示するとエラーとなり、資格確認ができないという事故が起きた。また、本人が知らぬ間に、重要な個人情報である所得区分が漏れていることも分かった」と意見を述べ、反対した。

### 無所属・大原昌幸

「園児健康管理業務は、公立及び私立保育園において、食料材料が高騰する中、これまでと同じ水準の献立による給食の提供が継続できるように、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用し、支援するものである。育児支援の観点からも、給食費の保護者負担を増やさないために必要であると考える」と意見を述べ、賛成した。

# 審議結果

9月定例会

件名			採決等の結果	件名			採決等の結果
市長提出議案				市127	未来環境整備基金条例の制定		可決(全員)
認1	令和6年度一般・特別会計の決算の認定	認定(多数)		市128	農村環境改善センター条例の一部改正		
認2	令和6年度病院事業会計の決算の認定	認定(全員)		市129	ホタル学校条例の一部改正		
認3	令和6年度水道事業会計の利益の処分及び決算の認定	可決・認定(全員)		市130	都市公園条例の一部改正		
認4	令和6年度下水道事業会計の決算の認定	認定(全員)		市131	病院事業の料金に関する条例の一部改正		可決(多数)
認5	令和6年度模範造林組合一般会計の決算の認定			市132	額田宮崎診療所条例及び額田北部診療所条例の一部改正		
市97	物品の取得(スポーツロッカー)	可決(全員)		市133	少年自然の家条例の一部改正		
市98	市道路線の廃止			市134	旧本多忠次郎条例の一部改正		可決(全員)
市99	市道路線の認定			市135	令和7年度一般会計補正予算(第5号)		
市100	物品の取得(水槽付消防ポンプ自動車)			市136	令和7年度一般会計補正予算(第6号)		可決(多数)
市101	工事請負の契約(岩津中学校中棟大規模改修工事)			市137	令和7年度阿知和地区工業団地造成事業特別会計補正予算(第1号)		
市102	工事請負の契約(岩津中学校中棟大規模改修電気設備工事)			市138	令和7年度国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)		可決(全員)
市103	工事請負の契約(北中学校ほか2校屋内運動場・柔剣道場空調設備等整備事業)			市139	令和7年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	可決(多数)	
市104	工事請負の契約(矢作中学校中棟大規模改修工事)			市140	令和7年度介護保険特別会計補正予算(第2号)		
市105	工事請負の契約(矢作中学校中棟大規模改修電気設備工事)			市141	令和7年度こども発達医療センター特別会計補正予算(第1号)		
市106	議会の議員及び長の選挙における自動車の使用及びポスターの作成の公営に関する条例及び議会の議員及び長の選挙におけるピラの作成の公営に関する条例の一部改正			市142	令和7年度母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計補正予算(第1号)		
市107	地域交流センター条例の一部改正	可決(多数)	市143	令和7年度下水道事業会計補正予算(第2号)	可決(全員)		
市108	市民会館条例の一部改正		市144	工事請負の契約(岩津中学校中棟大規模改修給排水衛生設備工事)			
市109	せきれいホール条例の一部改正		市145	工事請負の契約(甲山中学校ほか14校屋内運動場・柔剣道場空調設備等整備事業)			
市110	甲山閣条例の一部改正		市146	工事請負の契約(額田中学校ほか1校屋内運動場・柔剣道場空調設備等整備事業)			
市111	シビックセンター条例の一部改正		市147	令和7年度一般会計補正予算(第7号)			
市112	農業者体育センター条例の一部改正		同7	固定資産評価審査委員会の委員の選任	同意(全員)		
市113	中央総合公園スポーツ施設条例の一部改正	同8	教育委員会の委員の任命				
市114	スポーツ施設条例の一部改正		議員提出議案				
市115	図書館交流プラザ条例の一部改正		議3	定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める意見書の提出		可決(全員)	
市116	市民センター条例の一部改正		請願				
市117	地域文化広場条例の一部改正	可決(全員)	請1	定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める意見書の提出		採択(全員)	
市118	美術館条例の一部改正	可決(多数)	※採決等の結果が分かれたものの詳細は、次ページの議案の賛否一覧表をご覧ください。				
市119	指定障がい福祉サービスの事業等の人員、設備及び運営の基準等に関する条例の一部改正	可決(全員)					
市120	友愛の家条例の一部改正	可決(多数)	件名				
市121	げんき館条例の一部改正		陳情				
市122	動物総合センター条例の一部改正		陳11 育休退園制度の見直しを求めること				
市123	児童育成センター条例の一部改正		陳12 岡崎市の学童保育の充実をもとめること				
市124	幼保連携型認定こども園以外の認定こども園の認定の要件を定める条例の一部改正	可決(全員)	※陳情は、市長等の関係機関へ意見を付して送付しています。				
市125	こども発達センター条例の一部改正	可決(多数)					
市126	自然体験の森条例の一部改正						



## 議案の賛否一覧表

賛成・反対の双方があった議案について表示しています。(○：賛成、×：反対)

議案	会派名 議員名	自民清風会										民政クラブ					公明党			チャレンジ岡山			無・共		無参		無所属			議	副									
		磯部 亮次	荻野 秀範	加藤 義幸	金山 直樹	神谷 茂樹	酒井 正一	杉浦 久直	鈴木 静男	田口 正夫	中根 武彦	野々山 雄一郎	野本 篤	蜂須賀 一郎	前田 麗子	加藤 嘉哉	佐藤 哲朗	柴田 敏光	白井 正樹	鈴木 英樹	瀬戸清 太郎	原 紀彦	土谷 直樹	野島さ つき	畑尻 宣長	山村 栄	小田 高之	杉山 智騎	福田 澄代	鈴木 雅子	中根 善明	伊藤 正義	大原 昌幸	加藤 史朗	本多 勝	三浦 康宏	築瀬 太	井町 圭孝		
認1、市107、108、109、110、111、112、113、114、115、116、118、120、121、122、123、125、126、128、129、130、131、132、133、136、137、139		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	—	○

※会派の名称：議＝議長、副＝副議長、無・共＝無所属・日本共産党、無・参＝無所属・参政党

※議長は議決に加わらないため「－」と表示しています。また、欠席者は「／」と表示しています。

## 政府などへの意見書

議会の意思を表明するため、次の意見書を可決し、直ちに議長が関係機関へ提出して、その趣旨の実現が図られるよう要請しました。

### ●定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める意見書

◎提出先 内閣総理大臣、内閣官房長官、総務大臣、財務大臣、文部科学大臣

### ▶障がいのある方の傍聴について

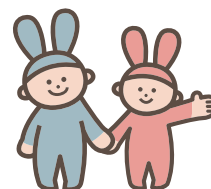
障がいのある方にも傍聴しやすい環境を整えていますので、ぜひご利用ください。

- ・車椅子スペースの設置
  - ・手話通訳／要約筆記※
  - ・ヒアリングループ（磁気誘導ループ）設置※
  - ・点字資料の提供※
- ※ご利用に当たっては傍聴予定日の1週間前までにご予約ください。

### ▶本会議傍聴時の託児について

本会議傍聴時の託児サービスを実施しています。傍聴予定日2日前の16時までにご予約ください。

(傍聴に関するお問い合わせ先 議会事務局総務課 ☎23-6382 FAX23-6538)



## ●委員会調査報告（6月定例会終了後～8月）

常任委員会			特別委員会		
総務企画			PFI事業検証		
8月7日	第7次総合計画の中間見直し	第3・4委員会室	7月3日	調査報告書の取りまとめ	第3・4委員会室
文教経済			7月24日	調査報告書の取りまとめ	第3・4委員会室
8月5日	子ども・若者支援の取組	第3・4委員会室	市民病院のあり方検討		
建設環境			7月2日	調査報告書の取りまとめ	第3・4委員会室
7月23日	都市計画マスタープランの改定	第3・4委員会室	7月23日	調査報告書の取りまとめ	第3・4委員会室
議会広報委員会			8月8日	調査報告書の取りまとめ	第3・4委員会室
7月2日	1 議会だより228号の発行 2 意見交換会の開催	第3・4委員会室	議会運営委員会		
7月18日	意見交換会	議場、第1・2・3・4委員会室	8月20日	9月定例会の運営等	議会大会議室

# 主権者教育リーフレットと地方議会特設サイトのご案内

本市議会をはじめ、全国の市・区の議会の議長をもって組織する全国市議会議長会と全国都道府県議会議長会、全国町村議会議長会では、これからの地域を担う子どもたちに、身近な課題を自分のこととして考え、議論し、合意形成を図ることの大切さや、地方議会・議員の役割を周知するため、若者に人気の漫画「葬送のフリーレン」のキャラクターを使用した主権者教育用リーフレットを作成しました。

地方議会特設サイト「あなたと議会」でご覧いただけます。

また、特設サイトでは、議会にまつわる事柄などをクイズ形式で学ぶことができます。

「あなたと議会」



## 12月定例会予定

12月定例会の  
請願・陳情提出締め切りは、

11月17日(月)  
17時15分

です。

月	火	水	木	金	土	日
12/1 開会、市長提案説明、議案説明、一般質問	2 一般質問	3 一般質問	4 一般質問	5 議案質疑、委員会付託 予算決算委員会	6	7
8	9	10	11 予算決算委員会 各分科会・ 常任委員会	12 予算決算委員会 各分科会・ 常任委員会	13	14
議案検討						
15	16	17 予算決算委員会	18 議会運営委員会	19	20	21
22 委員長報告、 質疑、討論、 採決、閉会	23	24	25	26	27	28

○各会議の開催時刻は午前10時の予定ですが、予算決算委員会各分科会・常任委員会の開催時刻は午前9時30分の予定（開催順序などは11月19日に決定）です。

### 12月定例会の日程について

上記の議会日程は予定であり、今後変更する場合があります。変更する場合は、岡崎市議会ホームページでお知らせいたします。

### 議会中継について

議会中継は、右の二次元コードからインターネットでご視聴いただけます。



### 会派等の連絡先☎

自 民 清 風 会	☎ 23-6390
民 政 ク ラ ブ	☎ 23-6394
公 明 党	☎ 23-6396
チ ャ レ ン ジ 岡 崎	☎ 23-6364
無 所 属	日 本 共 産 党 ☎ 23-6397
	参 政 党 ☎ 23-6524
	無 所 属 ☎ 23-6524
議 会 事 務 局	☎ 23-6377

議会の日程、請願・陳情などに関する事項は、議事課（☎23-6971・FAX23-6538）までお問い合わせください。